

紀の体

 和歌山市管工事業協同組合



笑い祭(国高郡目高川町)

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: wakayama@w-kankoji.com

笑い祭(丹生祭)

丹生神社に伝わる笑い祭は江戸時代から伝承されてきたものです。

毎年体育の日の直前の日曜日に催される「丹生祭」は県無形民俗芸能に指定されており、奇祭「笑い祭」として有名で、先達（鈴振り）が道化た衣装と化粧で町内を「笑え、笑え」と練り歩く光景は、何とも陽気で楽しいものです。

この祭りの由来は神代の昔、出雲の神様の集まりに寝坊をしてふさぎ込んでしまった丹生都姫の命を心配した村人たちが「笑え、笑え」と慰め勇気づけたことに始まったと伝えられています。

－ 目次 －

特集「エコ倶楽部探検隊」	1
役員会報告	4
事務局だより	4
訃報	5
青年部の動き	6
雑学の泉	8
会社訪問	9
趣味のコーナー	10
編集後記	11

特集

「エコクラブ探検隊」

全管連青年部協議会 環境問題研究事業

エコクラブ探検隊は、全管連青年部協議会連合会の環境問題研究事業の一環で、平成10年度より、全国の各単組への依頼・助成事業として開催されました。

当組合青年部は、エコクラブ探検隊に平成13年度に参加、再度、平成16年度より11年目の継続事業として事業の定着をしています。改めて過去の取組みを振り返って特集しました。

事業目的

本事業は、環境問題が問われている中、水に携わる仕事をする私たちが、それを守る責任と自覚を再認識し次世代へと伝える取り組みとして行っています。

特に、水に恵まれた日本に育つ子供たちに「水はかけがえのない大切な資源であり、人類にとって貴重な財産である」という事を伝え、水を大切に思う気持ちや水への感謝の心を育む努力を重ねてゆきたいと思っております。

さらに、各会員によるこのような活動が、地域に密着した環境活動への端緒となるなど、各地域における自立的な環境活動へと繋がることも期待します。

(全管連青年部協議会より)

当組合青年部では、「水のリサイクル」をテーマに、加納浄水場（和歌山市水道局）・紀の川大堰「水ときらめき紀の川館」（国土交通省）・中央終末処理場（和歌山市下水道部）の3施設を案内、見学してもらっています。児童達に水道施設等の見学をしてもらうことにより、生活に欠かせない水の大切さを勉強してもらおうと共に、その水を供給する水道の設備に携わる管工事業界の仕事について、広く知って頂くことで実施しています。ご参加頂く学校は、和歌山市内の小学4年生を対象に（4年生の授業で上水道、下水道のしくみを習う為）和歌山市教育委員会のご協力により募集、参加を頂いています。

当組合青年部としては、市内全校の小学校に参加していただけるよう、これからも長期的な事業展開を目指していきたいと考えています。

過去に参加した小学校

平成13年度	山口小学校	
平成16年度	城北小学校	加太小学校
平成17年度	山東小学校	東山東小学校
平成18年度	宮北小学校	直川小学校
平成19年度	大新小学校	湊小学校
平成20年度	西和佐小学校	
平成21年度	楠見西小学校	
平成22年度	広瀬小学校	
平成23年度	雄湊小学校	
平成24年度	三田小学校	
平成25年度	福島小学校	
平成26年度	野崎小学校	



加納浄水場 2006年11月



真砂浄水場 2010年10月



下水処理場 2004年12月



水ときらめき紀の川館 2004年12月



下水処理場 2013年6月



魚道観察室 2008年11月

エコクラブ探検隊2014



今年度のエコクラブ探検隊は、6月27日(金)に開催されました。

今年は野崎小学校4年生(児童34名・教員3名)のみなさんに参加していただき、案内役には青年部役員6名があたりました。ここ数年は、

加納浄水場が更新工事の中のため、和歌山市で一番古い(大正14年)真砂浄水場で見学させていただきました。更新工事が一段落したため、5年ぶりに加納浄水場を見学させていただきました。

当日、野崎小学校から児童たちが貸切りの大型バスに乗り、午前8時30分に出発。最初の加納浄水場では、3班に分かれて浄水場のしくみ、原水が浄水になるまでの説明を、クイズを交えてわかりやすく教えていただき、紀の川の水を飲んでいただくことに驚きの声をあげる等、みんな興味を持って聞き入っていました。水ときらめき紀の川館では、「紀の川大堰の役割」のビデオの上映があり、その後は自由行動で、展示ホール・操作室・屋上などを見学して、最後は外に出て、魚の種類によって好きな道を選べるようにつくられた3種類の魚道と、アユの遡上を真横から観察することができる魚道観察室を見学しました。最後の中央終末処理場では、「下水道ものがたり」のビデオを見て、その後は沈殿池を見学しながら、汚れた水がきれいになっていくしくみなどの説明を聞きました。処理場の大きさと下水の臭いには児童たちも驚いていました。3施設を見学し、各施設の職員の適切な誘導と、車の渋滞もなく、予定していた時間内の午後3時には野崎小学校に到着し、無事に終了しました。

参加児童たちからの感想文を、一部ご紹介させていただきます。

「水はだいじ」

野崎小学校 4年 竹本和真

さいしょに、加納浄水場に行きました。水は長いじかんをかけてきているんだなと思いました。じょうすい場でどのようにして水道水が作られるかわかりました。いろいろな、さぎょうをして、水道水ができてることがすごいと思いました。

次に、水ときらめきかんに行きました。大ぜきは、いろいろな魚道を作って魚や、カニなどがとれるようにくふうしていることにすごいと思いました。

下水しよ理場に行きました。下水しよ理場

はこうし園5倍の広さで、きれいな水にするのに12時間かかっていることはすごいなと思いました。び生物が水のきたない物を食べてくれて水がきれいになることがふしぎでした。

「水は大切」

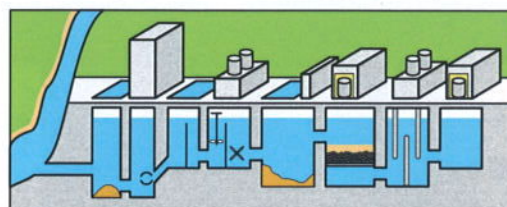
野崎小学校 4年 澤本 優

社会見学で、加納浄水場と下水終末処理場と紀ノ川大ぜきに行きました。加納浄水場でたくさん時間をかけて水をキレイにしている大変だなあ、と思いました。

紀ノ川大ぜきは大切な役わりをしています。まず、一つは水の出しすぎをふせぐことと、二つ目はこうずいをふせぐことです。もしも、紀ノ川大ぜきがなかったら、こうずいのときなどのとき、水があふれでて、水びたしになる。でも、紀ノ川大ぜきがあると、こうずいをとめてくれます。魚道もおもしろかったです。魚が紀ノ川大ぜきの向こうを通るための道です。

下水終末処理場では、よごれた水をキレイにするところ。もし、下水処理場がなかったら、川の水がきたなくなってしまう。下水終末処理場のおかげで川の水がキレイになっていきます。そんな役わりをしていたなんてしらなかったです。

水をキレイにしてくれてありがとう！



役員会報告 — ダイジェスト版 —

7月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成26年7月8日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事9名、監事2名
- 1. 出席役員 理事9名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 電話設備の買換えについて

事務局長から、本部、事業部の電話設備の買換えについて、現在の設備の対応年数、災害時（停電時）の対応の観点から、別紙のとおり見積書により検討したが、当面現状で特に支障がない為、提案を見合わせたい旨報告、全員異議なく了承した。

第2号議案 組合名入タオルの作成について

事務局長から、「組合名入りタオル」の発注をしたいので、今般、別紙見積書により提案。全員異議なく賛成にて可決。

第3号議案 ホームページのリニューアルについて

事務局長より、ホームページのリニューアルについて、別紙見積書により提案。全員賛成にて可決。

報告議題 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

- 1. 建設法等の一部を改正する法律の一部及び、公共工事の品質確保の促進に関する法律の施行について・・・国土交通省
- 2. 平成26年度 各種講習会日程表（8月～11月）・・・建設災害防止協会



事務局だより



8月29日付で、事務局職員1名退職に伴い、新たに平成26年8月7日付で、友淵友佳子さんが組合職員として採用されました。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

訃報



和歌山市議会議員(当組合顧問)

和田秀教先生

去る9月10日、不帰の身となられました。在りし日のお姿を偲び心からご冥福をお祈り申し上げます。和田秀教先生には、和歌山市の市議会議員として、永きに渡り和歌山市の発展のためご甚力されその功績には、はかり知れないものがあり、多年にわたるご功績を称えて、旭日小綬章の榮譽を受けられました。当組合では10数年の永きに渡り顧問としてご就任頂き何かと組合運営にお力を頂きました。本願寺鷲森別院で執り行われた9月15日の通夜式、16日のお別れの会には、組合役職員をはじめ多数の組合員のご参列をいただきました。

在りし日の和田先生

第61回通常総会懇親会
(平成19年5月29日)台風12号による那智勝浦町水道配水幹線
応急復旧応援出陣式
(平成23年9月22日)ご協力感謝の集い
(平成23年11月25日)

故人の御^{みたま}霊の安らかなることを・・・ 合掌

青年部の動き

紀の川一斉清掃(河川愛護月間)



国土交通省主催の紀の川一斉清掃が、7月27日(日)に紀の川河川敷で開催されました。当日は天候にも恵まれ、早朝から真夏日の暑さにもかかわらず、組合員、従業員、事務局を始め、ご家族方々合わせて総勢60名の参加による清掃活動となりました。

国土交通省では毎年7月を河川愛護月間と定め、地域住民、各種団体、関係行政機関等の協力を得て、流域全体の良好な河川環境の保全・再生を積極的に推進するとともに、河川愛護の意識の醸成を図っています。紀の川においても河川愛護月間の運動として毎年河川敷で一斉清掃を行なっています。

清掃は、午前8時30分集合に指定場所に集合、

清掃活動を開始しました。ここ数年では家族ぐるみで参加する組合員さんも多く、子供たちも楽しくボランティアを体験しています。

受付で渡された大人用の手袋を小さな手にはめて、大きなゴミ袋を持って回る子供も毎年の光景になっています。

清掃終了後は、場所を移してお楽しみの親睦バーベキュー大会で盛り上がりました。今年も、和歌浦漁港で開催され、バーベキューのかたわらスイカ割り、魚釣りを楽しむ子供たちが目立ちました。大きい魚を釣り上げた子供さんもあり、最後まで魚釣りを楽しんでいました。

日曜日の早朝にもかかわらず、多くの皆様にご参加頂きありがとうございました。

「青年部第19回通常総会開催」



青年部第19回通常総会が、去る6月21日(土)午後6時から、組合本部において開催されました。

当日は、杉山副会長〔有〕ロータリーサービス〕の司会で進行し、議長には池田直仁幹事〔I.K.D イケダ設備サービス〕が選出されました。平成25年度事業報告並びに決算報告、続いて26年度事業計画(案)並びに予算(案)が審議され、全議案が原案どおり承認されました。役員改正では、中山会長〔株〕中山建設〕より提案説明があり、新年度も現体制での継続が承認されました。

総会終了後、場所を移して、親組合理事、青年部会員、事務局を交えて懇親会が開催されました。総会に続き、池田直仁幹事〔I.K.D イケダ設備サービス〕の司会で懇親会が始まり、濱本

事務局長の音頭により乾杯しました。途中、新規入会者の紹介があり、最後は、青年部を卒会となりました中村員章青年部担当理事〔有〕東和 水道工業所〕の音頭で全員での一本締めにて懇親会は終了しました。

残念なことではありますが、青年部の会員数も少しずつ減少しております。厳しい現況ではありますが、増員、維持できるよう事業展開をしていきたいと考えていますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

新しく加入された会員

中西 敏 揮〔東和冷機株〕

坂 下 聡 元〔株〕中山建設〕

全管連青年部協議会

第18回通常総会

～ 埼玉 ～

全管連青年部協議会の第18回通常総会が、去る8月23日(土)午後2時から、浦和ロイヤルパインズホテルにて開催され、当組合青年部からは、中山会長〔株〕中山建設〕、杉山副会長〔有〕ロータリーサービス〕、斉藤監事〔株〕藤島建設〕の3名が参加しました。

総会では、事業報告、収支決算報告・会計監査報告、役員補充選任、事業計画案、予算案の

全議案が審議され、原案どおり承認されました。総会終了後の研修会では、サッカー解説者のセルジオ越後氏による「人と人とのつながりの大切さ」の講演をして頂きました。また、懇親会での最後には、埼玉より次回開催地の青森に、黄金のパイレンでの引継ぎバトンタッチが行われ、盛会裏に閉会しました。



そろそろ潮時？ …ああ勘違い パートII

2012年7月の第32号でことわざや熟語のああ勘違いを書きましたが、今回はそのパートIIです。

☆潮時☆

みなさんは潮時という言葉をごどんな時に使いますか？何かをやめる頃合いとか、退くタイミングであるというようなイメージがありませんか？潮時という言葉は漁師さんが漁に出るときに、潮の状況を見て船を出すのに最も良いタイミングというところからきているので、「物事を行うのに最良の時」というのが潮時です。やめる頃合いではありませんよ。

☆さわり☆

話のさわりはこのくらいにして…「さわり」？話のさわりとはどの部分の事だと思いますか。漢字で「触り」と書くので話の最初の導入部分のような感じがしますが、実はさわりというのは話の一番盛り上がるころの事だそうです。曲のイントロではなくてサビの部分がさわりという事です。上の さわりはこれくらいにして…という使い方は間違いですね。

☆気が置けない☆

気が置けない人とは良い人？悪い人？どちらでしょうか。

「気が置けない人」とは心配りや遠慮をしなくてもよい人の事です。

気が置けないは信用できないや信頼が置けないという言葉と同じような感じなので意味を勘違いするのかもしれませんが。

最近ではあまり使われませんが、「気が置けない」の反対の意味で「気が置ける」という言葉

があるそうです。気が置けない→気を許せる、気が置ける→気を許せない、ややこしいですね。

☆敷居が高い☆

あの店は敷居が高いというのはどんな店でしょうか。

値段が高くて行きにくい、雰囲気が高級すぎていきにくい店、ではなく、前に酔っぱらってあばれたなど迷惑をかけたたり不義理や失礼なことをして行きにくい店というような意味です。

この間、借金で実家に迷惑をかけたので敷居が高くて帰りづらい。というような感じです。

☆煮詰まる☆

という事で話が煮詰まりましたのでこの辺で潮時…

煮詰まるというのは会議などで良い案が出なかったり、議論が止まって行き詰ってしまうときに使う言葉ではなく、十分に議論が尽くされて結論が出る一歩手前まで来ているようなときに使われる言葉です。

決してネタがなくなったので終わりますというわけではありません。



会社訪問



おじゃマンⅡ号の
儲かりまっか!
大 換



山下水道店

和歌山市岩橋1640-21
(花山温泉と紀伊風土記の丘の間)

会社概要

代 表 山下 滋 己
昭和43年4月9日生 46歳 B型

創 業 昭和40年 先代 山下繁夫氏が管工
事組合に加入
平成24年6月 滋己氏が代表に就任

工事概要 一般住宅給排水衛生設備工事・リ
フォーム工事・組合量水器取替工事
等

資 格 等 浄化槽設備士・給水装置工事主任技
術者

モットー 「自由奔放・我が道を行く！」

家 族 母(86才)・愛犬(小次郎)

趣 味 ハロウィンの小道具作り

おじゃマンⅡ号『儲かりまっか! 会社訪問』—
必殺仕事人シリーズ・『技』(わざ)・・・— は、お
じゃマンとは、神戸大震災復旧応援以来の相棒で
あり、自由奔放を追い求め、現在も独身生活を貫
き通す『必殺仕事人』事、山下水道店「二代目店長」
山下滋己代表の『酒場放浪記・山下君が行く』を紹
介いたします。

おじゃマンⅡ号：山下君、久しぶりやなー、相変
わらず酒場放浪してるそうやな。

山下君：最近は週末限定で放浪してます。組合の
人とはちょくちょく出会います。

おじゃマンⅡ号：そーいえば、新種の犬、つれもっ
て放浪し始めたそうや?

山下君：まー、新種と言えば
新種なんですけど。「チワワ」
×「ダックスフンド」を掛け合
わせた「チワックス」という犬
で、本来は足の短い犬なん
ですけど逆の子供が生まれた「は
ずれ犬」なんです。毎日つれ



愛犬「小次郎」

もって、紀伊風土記の丘を放浪し、帰りには花山
温泉で湯につかり、自宅でBSチャンネル「裸の大
将放浪記」を見ながらおでんを作って食べてます
「ぼくは、おでんが好きなんだなー」とか言いなが
ら。

おじゃマンⅡ号：やるなー、さすが「自由奔放・
我が道を行く!」を追求するだけのことはある。
そやけど組合にはまだまだ、山下君の上を行くや
つがおるで、あの存在感が無い「Uちゃん」や! 愛
犬が「ダックスフンド」×「チワワ」=「ダッチワッ
クス」雌・やすらぎ系・体長153cm・飯いらず、
毎日つれもって風呂に入った後、自宅の「徹子の
部屋」でたまねぎの皮をはぎながら「ぼくはたまね
ぎが好きなんだなー」と無言の愛犬「キャサリン」
に話しかける、「放蕩息子・人の道に背く」を追い
求める『大男・総身に知恵が回りかね』がいるぞー。

山下君：その人知ってますよー、確か〇〇大臣の
秘書とか言ってました、地元のバーで地域交流の
ための『ハロウィンパーティー』するので小道具
作って欲しいとか言ってました、支払いは『事務
所経費』でお願いするとか。

必殺! 『技』 それがこれです!





趣味のコーナー
Ponちゃんの
暴かれた
真実??

『暴かれた真実・組合秘話』劇団編

特報が入りました。『な！何と驚きました！』組合レベルでは超真面目なイク面大臣の『W辞任！緊急記者会見』が始まります。そしてこの真実の裏側を元ジャニーズ系放送のI記者に事業部2F記者会見室より伝えてもらいます

お前たちの真実を暴いてやる！

尚、組合中継に際しましては、劇団『紀の水』の結成をもちまして2部にわたり放映いたします。

出演者

法務大臣 森野・子産む大臣
経済産業大臣 保田・毛散(経産)大臣
I記者 宮沢洋二
美魔女(アナ) 小淵友佳子
美魔女(雪の女王) 成田みどり
秘書 イスラム国玉 井(泥酔状態)

妖怪ウォッチ(左下) 松

演出 Ponちゃん

原作 女性作家 有馬治子

前編(保田裕亮毛散大臣プロフィール)

昭和47年11月27日生(42歳) O型
家族 妻(元組合職員)・長男10歳・長女7歳
平成9年入社 現在 事業部・工事課課長。

お前の真実をひっこぬいてやる！

I記者: 保田毛散大臣に問いただすぞ！○○パーには行ったんですか？真実を言うんだ！

毛散大臣: 行ってません、私は行ってません。

I記者: 信じられへん！事務所経費使ったんやろ、美魔女たち、絞めてやれ！



美魔女: バシッ！バシッ！「あつはーん」もっと絞めたーい！絞めたーい！私たちの税金で行くなんて許さなーい！

毛散大臣: 私は行ってません、毎晩自宅で子供を寝かしてから愛妻に○○プレーされて糾弾されてますから行きたくないんです。愛妻に証人喚問してください。行ったのは秘書のイスラム国玉です。勝手に秘書がフェイスブック見て渡航したんです。

I記者: オフレコでええよ！本当は行って見たかったんですね！

毛散大臣: はい、すみません、ホンマすみません！

I記者: 毛散大臣、辞任して今後は女性活躍担当大臣見習いとして反省しなさい！



パパ、ダメよ～ダメダメ

※次回、後編 森野・子産む大臣の追求代表質問は国会閉会後の新春号にて放映いたします。お楽しみに！



編 集 後 記



★「祭りばやし」が聞こえる季節となりました。菊の花の香り高い季節を迎え、秋の夜長、いかがおすごでしょうか。

本誌「紀の水」が創刊された頃、「紀伊山地の霊場と参詣道」をテーマに、表紙写真を飾らせて頂いておりましたが、第35号（H23年4月）からは「紀州の祭り」をテーマに掲載させて頂いています。

**戸男は祭りを そうさかついで生きてきた 山の神
海の神 今年も本当にありがとう・・・燃えろよ
涙と汗こそ男のロマン 俺もどんとまた生きてやる
これが日本の祭りだよ!!**

北島三郎さんの「祭り」の歌詞ですが、表紙の写真を通して「紀州の祭り」を感じていただけたら幸いです。写真は、本誌をはじめ組合の印刷関係でいつもお世話になっています、井手印刷(株)の井手幸男社長のご協力により、主に各市町村の役所から提供いただいています。同じ県内にいても知らない「祭り」が、たくさんあることに驚かされます。本誌を通じてご紹介していきたいと考えています。

★ある資材メーカーさんが組合に来られて、本誌「紀の水」を他県の組合で見かけられたそうです。訪ねてみますと、いつも楽しみにしてくれているそうです。御世辞でも、そんな話を耳にしますと、思わず、ペンに力が入ります。「紀の水」は編集委員の自力で発行していますので、率直なご意見は大歓迎ですのでよろしくお願い申し上げます。

★この稿を書いている途中、「大規模津波防災訓練」への参加を和歌山市水道局より要請されました。今回の防災訓練は「南海トラフ巨大地震」マグニチュード：MW9.1)を想定しての訓練で、主催は

国土交通省、和歌山県、大阪府、和歌山市、堺市で開催され和歌山会場（本会場）では和歌山下津港西浜地区、北湊地区で開催されます。当組合は、水道局とのコラボで災害担当役員を中心に6名が訓練に参加しますが、破損水道管の応急復旧と臨時の給水拠点を設置する訓練に参加します。

★全管連では災害等緊急時の通信手段として、全管連⇄県連合会間を「Facebook」の活用をすることになりました。役目から不肖、小生を登録することになりました。災害の連絡に「いいね!」は気に入りませんが、時代の流れと受けとめ、緊急時に齟齬をきたさないよう、使いなれておきたいと思っています。

★平成27年度の厚生労働省水道関係予算の概算要求が公表されました。約1027億円と大幅な増額要求となっています。水道管の更新は緊急の課題と云われています。特に南海トラフ巨大地震による被害が想定される和歌山県では水道管の耐震化が急がれます。自由民主党水道事業促進議員連盟所属の県関係の国会議員の先生方(鶴保庸介先生、門 博文先生、石田真敏先生)に、年末の政府案決定まで概算要求額の満額近い確保が行われるよう、働きかけなどお力添えをお願いしました。

★11月に入りますと、すぐ年末が近づいてきます。インフルエンザの予防注射を受ける等、健康面にも気をつけて、お仕事に励んでいただきますよう……。

(編集委員 H生)

■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL(073)436-6801

FAX(073)436-6804

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail:wakayama@w-kankoji.com